

日本の平和と安全を守るために 核兵器禁止条約に参加する政府にチェンジ

野党4党の政策合意を歓迎します

立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組の野党4党は、9月8日、総選挙で6つの共通政策を掲げ、新しい政権の実現をめざしてたたかうことに合意しました。憲法に基づく政治の回復、新型コロナウイルス対策の強化、格差と貧困の是正、地球環境を守るエネルギー転換、ジェンダー視点の自由で平等な社会、公平で透明な行政がその柱です。

第一の目標では、「核兵器禁止条約の批准をめざし、まずは締約国会議へのオブザーバー参加に向け努力する」ことも約束しています。もしこの政策を掲げる政党が勝てば、広島、長崎の被爆から76年の歴史で初めて、核兵器禁止をめざす政府が誕生することになります。私たちはこの合意を歓迎し、核兵器禁止条約に参加する政府の実現のために全力を尽くします。

北東アジアの平和と安全に大きな変化が

唯一の被爆国の日本で核兵器禁止条約の批准をめざす政府ができれば、日米同盟にとどまっても、核兵器廃絶の世界の流れにも、北東アジアの平和と安全にも大きな変化と希望が生まれます。

米中対立、台湾海峡をめぐる軍事的緊張、北朝鮮の弾道ミサイル発射など、「核抑止」政策が核兵器使用の危険を高めているもとで、核兵器禁止、国連憲章にもとづく平和秩序の実現へ、被爆国にふさわしい外交が大きな役割を果たします。

世論調査では国民の7割が核兵器禁止条約の日本の参加を求めています。地方議会の政府に対する意見書決議も600自治体議会を超えています。この国民の声を代表する政府を実現しましょう。日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名にご協力ください。(2021・10・6)

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」ページQRコード



国連認証NGO：原水爆禁止日本協議会（日本原水協）
〒113-8464 東京都文京区湯島2丁目4-4
TEL 03-5842-6031 HP：<http://www.antiatom.org>
E-mail antiatom55@hotmail.com